

VANTRUE

Element 2 E2

取扱説明書 V16.6



vantrue.com

truly driven.



More Info



Facebook@Vantrue



Instagram@Vantrue



ID: @860fnbxk

目次

01	同梱内容	1
02	ドラレコの概要	2
03	取り付け方法	5
04	基本操作	17
05	製品仕様	40
06	保証とアフターサービス	42

ご注意:

1. ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用ください。
2. ドライブレコーダーが動作するには車から電源を取る必要があります。
3. 走行中、ドライブレコーダーをいじったり、スマホでライブビューしたりしないでください。運転に集中してください。
4. 映像の保存にはmicroSDカードが必要です。適用的microSDカードを使用してください。
5. 本製品を分解したり、修理したりしないでください。故障の場合、サポーターセンターの方までお問い合わせください。
6. 本製品を運転の視線が邪魔されたところに取り付けしないでください。
7. 高温多湿の環境で本製品を使用しないでください。
8. ご使用体験を向上させるよう、本製品のシステムは不定期的に更新されます。お必要であれば、いつでも最新のバージョンにアップデートしてください。
9. 万が一、落下して怪我することを防ぐため、本製品を運転席または助手席の真正面に取り付けしないでください。
10. CarPlayまたはAndroid Autoをご使用の場合、アプリに接続できない場合があります。
11. 必ず本製品を法律で認められた範囲内でご使用ください。

1. 同梱内容



A. E2 ドライブレコーダー



B. リアカメラ



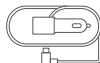
C. GPSマウント



D. 内張りはがし



E. リアカメラケーブル(6m)



F. シガーソケットケーブル(3.5m)



G. USBケーブル(1m)



H. 静電気接着シート(2枚)



I. VANTRUE リモコン



J. 取扱説明書



K. ステッカー(2枚)



L. 予備品両面テープ



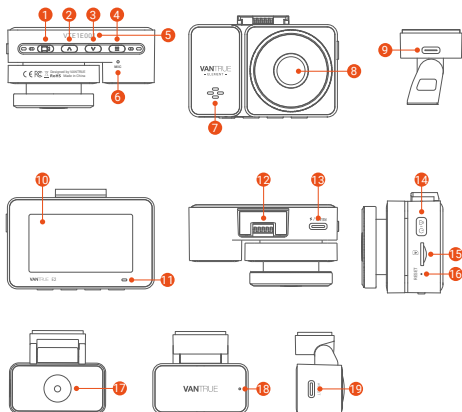
M. ケーブルクリップ*6

オプション品



N. CPLフィルター

2. ドラレコの概要



No.	名称	はたらき
1	 ボタン	録画中、長押しでモニター画面をオン/消灯します。 録画中、1回短押しで録画を開始/停止します。 メニューで選択肢を確認します。 映像を再生中、短押しで再生を停止/再開します。
2	 ボタン	録画中/待機中—短押しで画面を切り替えます。 メニュー画面で短押しで画面の上方へ移動します。 メニュー画面で長押しで画面の上方へスクロールします。

		動画再生中、短押しで早送りします。
3	 ボタン	録画中/待機中、短押しでマイクをオン/オフにします。 録画中/待機中、長押しで駐車モードに入ります。 メニュー画面で短押しで画面の下方へ移動します。 メニュー画面で長押しで画面の下方へスクロールします。 動画再生中、短押しで再生中の動画ファイルを削除します。
4	 ボタン	録画中/待機中、長押しでWiFiのオン/オフをします。 録画待機中、短押しでメニューに入り、または前の画面に戻ります。
5	シリアル番号	保証登録用
6	マイク	音声記録
7	スピーカー	動画再生中、音の出口です。
8	フロントカメラ	前方の状況を記録します。
9	マウントの入力端子	電源の入力端子です。
10	スクリーン	2.45インチのIPS液晶画面
11	電源インジケータ	緑色のインジケータが点灯していると通電の状態を示します。
12	マウントの接続口	本体と取り付けます。

- | | | |
|----|---|---|
| 13 | 本体の
Type-C端子 | リアカメラと本体の接続口；USBケーブルでパソコンと接続するとデータを転送できます。 |
| 14 |  ボタン | 長押しで本体の電源をオン/オフにします。
録画中、短押しで当時の動画ファイルをロック(緊急録画)して写真を撮ります。 |
| 15 | メモリーカード
挿入口 | 向きを確認してmicroSDHCカードを挿入します。
(最大512GBのカードまでサポートします) |
| 16 | リセットボタン | ドラレコを再起動します。 |
| 17 | リアカメラ | 後方の状況を記録します。 |
| 18 | リアカメラの
インジケーター | リアカメラにある緑色のインジケーターが点灯しているとリアカメラの電源が正常に接続していることを示します。 |
| 19 | リアカメラの
Type-C 端子 | 本体と接続用端子 |

LEDインジケーターの意味

LEDインジケーターの状態	動作
緑色インジケーターが点灯中	通電中/録画待機中
緑色インジケーターが点滅中	録画中



スクリーンの概要



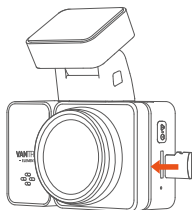
3. 取り付け方法

3.1 メモリーカードの取り付け(VANTRUE U3 Micro SDカードをお勧めです。)

C10/U3/A2以上の32GB～512GB microSDカードを请使用ください。VANTRUEドラレコはメモリーカードの書き込み速度に要求が高いため、VANTRUE MicroSDカードをお勧めです(別売)。

挿入: microSDメモリーカードの端子面と本機の背面が同じ向きになるようにして、カチッと音がするまでmicroSDメモリーカード挿入口へ差し込みます。

取出し: microSDメモリーカードを1回押すと取り出すことができます。



ご注意: microSDカードの使用前に必ず本機でフォーマットしてください。ぜひ下記の指示通りにSDカードを一度フォーマットしてください。

●もし本体が録画中なら、 ボタンを押して録画を停止してください。そして  ボタンを押してメニュー画面に入ります。その後、「システム設定」>>「SDカードフォーマット」を選択してSDカードのフォーマットを実行してください。

●「カードエラー、SDカードをフォーマットしてください」と表示される場合、 ボタンを押して「システム設定」>>「SDカードフォーマット」を選択してSDカードのフォーマットを実行してください。

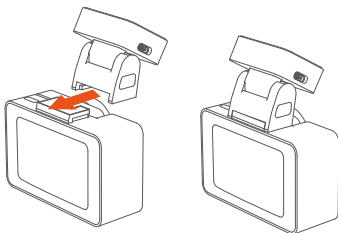
ご注意:

1. microSDカードは消耗品です。メモリーカードの寿命を延長するため、1ヶ月経過したら、メモリーカードをフォーマットしてください。
2. 電源がONの状態でもicroSDカードの抜き差しをしないでください。microSD カード本体やデータ破損の原因となります。必ず電源OFF後、ランプが3秒以上消灯したことを確認しmicroSDカードの抜き差しを行ってください。

3. VANTRUE MicroSDカードをおすすめです。安定性が弱いメモリカードがドライブレコーダーの運行に悪い影響があるので、ご了承ください。(例えば: Sandisk、Transcend、シリコン、TEAM)
4. 事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源をOFFにしてからmicroSDカードを取り出し保管してください。

3.2 ドライブレコーダーの取り付け

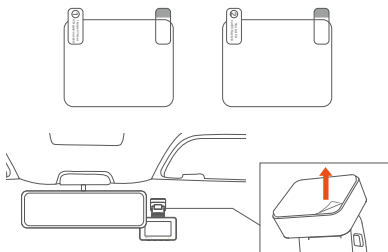
1. 下記画像の指示通りにマウントを本機のマウント接続口に、カチッと音がするまで差し込んで取り付けてください。



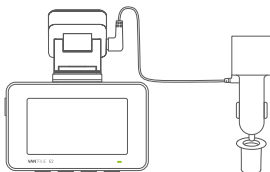
2. フロントガラスに取り付けたい場所を水で、またはアルコールでキレイにしてください。そして静電気接着シートを取り付けたいところに貼り付けてください。



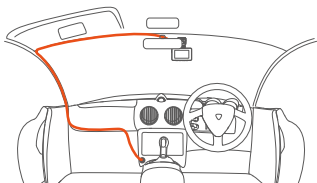
ご注意： 静電気接着シートの両側に2枚の保護フィルムを付いています。まずは番号①の保護フィルムを剥がし、フロントガラスに静電気接着シートを決められた場所に貼り付けてください。そして、番号②の保護フィルムを剥がしてから、ドラレコ本体を静電気接着シートに貼り付けてください。



3. シガーソケットケーブルのアダプターの端子をシガーライターに差し込んでください。インジケーターが点灯しているなら、電源が繋がっています。



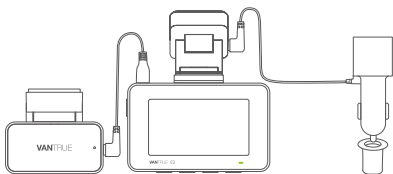
本体との取り付けとリアカメラの配線が終了した後、また下記画像のようにシガーソケットケーブルをフロントガラスの周りに配線してください。



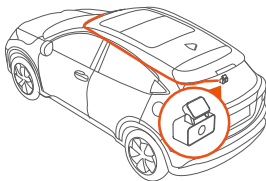
電源ケーブルやリアカメラ用のケーブルを収納する際には、ケーブルクリップを使用して固定できます。ケーブルクリップを適切な位置に貼り付けた後、ケーブルをクリップに固定してください。

4. リアカメラのケーブルを取り出してリアカメラを本体と接続したら、給電してください。電源オンになった後、モニター画面を観察しながら本体を水平方向で適当な位置に貼り付けてください。

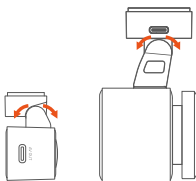
ご注意: 画像が斜めにならないように必ずドラレコ本体を水平方向で貼り付けることをご注意ください。



5. リアカメラの取り付け:同様にリアカメラに装着したい場所を水で、またはアルコールでキレイにしてください。良い映像を撮れるようにリアカメラをリアガラスの真ん中のところに貼り付けることを勧めます。



6. 車のフロントガラスの角度が異なるため、取り付けが終了したあと、二つカメラの上下の角度も最適に調整してください。



3.3 APPのインストール

下記のQRコードをスキャンしてまたはアプリStoreとGoogle Playで「Vantrue」を検索して専用アプリをインストールしてください。インストールが成功しましたら、アプリを開いて指示通りに登録を行ってください。



※ご注意：ドラレコから映像をスマホにダウンロードする場合、スマホのデータ通信料は発生しません。ぜひご安心ください。

3.4 WiFiの接続

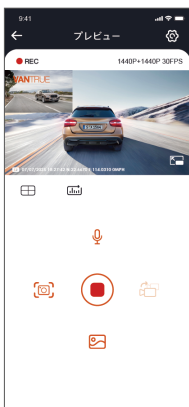
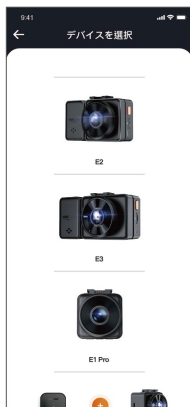
E2ドラレコのWiFi機能をオンにした後、またスマホのWLAN設定でE2ドラレコのWiFi信号(例: E2_VANTRUE_XXXX)を見つけて初期パスワード: 12345678を入力して接続を行ってください。





3.5 アプリの接続

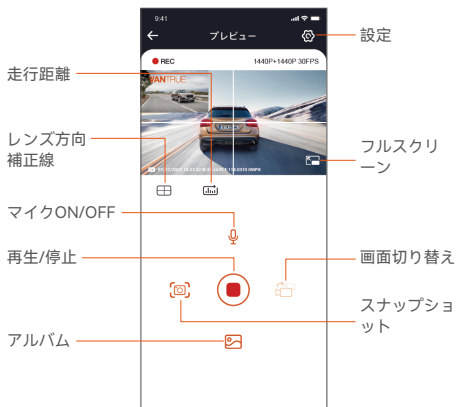
スマホをドラレコのWiFiに接続成功した後、APPを開いて「+」のアイコンをタッチしてドラレコの型番を追加してください。そうすればAPPが自動的にドラレコに接続して、スマホでリアルタイムに映像を確認できます。



※ご注意:

1. アプリを開く前にWiFiが接続されていなかった場合に、「WiFiを接続してください。」と表示され、自動的にWiFiの設定画面に切り替えます。その際、ぜひWiFiの接続を実行してください。
2. 接続設定が完了し、アプリで型番を選んだ後、アプリの権限が要求された場合はぜひ権限を許可してください。
3. 本製品の初期パスワードは「12345678」となっています。アプリでパスワードを変更できます。安全のため、初回の接続後、パスワードを変更することを勧めます。
4. 万が一、パスワードを忘れた場合は本機を初期化处理すればパスワードが初期パスワードに戻ります。
5. アンドロイドのユーザーはスマホのWiFi設定画面に移行する必要はありません。直接にアプリ内でWiFiを接続できます。

3.6 アプリの使用



ライブストリーミング: WiFiでスマホとドラレコを接続した後、アプリを開いて、録画中の映像をアプリでリアルタイムに確認可能。フルスクリーンアイコンをタッチすれば動画は画面全体に表示されます。

動画の再生: アプリでドラレコに装着している microSD カードの中の動画と写真を再生できます。

動画のダウンロード: アプリでドラレコから映像ファイルや写真をスマホにダウンロードすることが可能です。スマホにダウンロードされた映像を再生すると走行線路も地図で表示されます。

スナップショット: アプリの「スナップショット」ボタンをタッチすれば静止画を撮ります。

3.7 アプリのアップデート

Vantrueアプリを開けるく、私 > > アプリについて > > アップデート確認の操作でアプリ更新を確認します。更新がある場合、指示通りにアップデートすれば良いです。



4. 基本操作

4.1 メニューの設定

E2ドライブレコーダーのメニューには「録画設定」、「システム設定」と「ファイル管理」の三つの部分があります。本体を起動した後、ご希望の機能を設定してください。

⏏ ボタンを押して録画を停止した後、また ≡ ボタンを押してメニューに入ってご希望の様々な機能を設定ください。



録画設定



システム設定



ファイル管理

A. 録画設定

a. 解像度:

フロント+リア: 1944P+1944P 24FPS;
1440P+1440P 30FPS; 1440P+1080P 30FPS;
1080P+1440P 30FPS; 1080P+1080P 30FPS;
1080P+720P 30FPS; 720P+1080P 30FPS;
720P+720P 30FPS

フロント: 2592x1944P 30FPS; 2560x1440P 30FPS;
1920x1080P 30FPS; 1280x720P 30FPS

b. ループ録画設定: 初期設定は3分間です。一つビデオの録画時間を設定することができます。選択可能な設定: オフ、1分間、2分間、3分間、4分間、5分間です。

c. G-センサー: G-センサーの感度を「前後」、「左右」と「上下」それぞれの方向の感度を設定できます。感度は1/2/3/4/5/オフの6つの選択肢があります。

す。初期設定の感度は3です。

d.録画音声：初期設定はオンです。オン / オフが選択できます。

e.音声ノイズの軽減：初期設定はオンです。ダイナミックノイズキャンセリングを通して音声効果を調整します。オフにすることも選択できます。

f.露光指数：初期設定は「+0.0」になっています。

g.録画インジケーター：初期設定はオンです。オン / オフが選択できます。

h.WDR：初期設定はオンです。オン / オフが選択できます。

i.液晶反転機能：初期設定はオフです。オンに設定すれば、画面が180°上下反転にします。

j.リアカメラ鏡像：初期設定はオンです。オンに設定した場合、リアカメラの表示が鏡像になります。

k.車両登録番号：車両番号を設定します。ダウンボタンを押し、正確な番号を選択して確認ボタンを押してください。

l.スタンプ設定：全てのスタンプ(日付と時刻、VANTRUEロゴ、車両登録番号、速度、GPSの情報)を録画ファイルに表示します。スタンプを表示させたくない場合、スタンプをオフに選択してください。

m.タイムラプス撮影：初期設定はオフです。1FPS/5FPS/10FPS/15FPSが選択できます。

n.駐車監視設定：駐車監視範囲、駐車低照度暗視機能、駐車衝撃検知、動体検知範囲を設定できます。

o.駐車モード：初期設定はオフです。駐車低照度暗視機能/衝撃検知/動体検知/低ビットレート録画/タイムラプス録画が選択できます。駐車モードを「オフ」に設定する場合は、本体はずっと録画し続けるので、ご注意ください。

p.GPS設定：初期設定はオンです。GPSのオン/オフと速度単位を設定でき、GPS受信強度も確認できます。

B. システム設定

a.言語: English/Français/Español/Deutsch/Italiano/簡体中文/русский/日本語/Polski.

b.WiFi: この項目では、Wi-Fi自動起動機能のオン/オフを設定できます。またWi-Fi情報も確認できます。Wi-Fi自動起動機能の初期設定はオンです。初期設定によって、本体をオンにしたら、Wi-Fiも同時に自動で起動します。

c.音声コントロール: 初期設定は標準感度です。他に低感度と高感度が選択できます。

d.音声認識コマンド: 運転中で音声でドラレコをコントロールできます。「システム設定」>「音声認識コマンド」経由で詳細なコマンドを確認できます。

e.フォーマット: microSDメモリーカードのフォーマットを行います。全てのファイルに保存されたデータはなくなります。

f.フォーマットアラーム: 初期設定は「オフ」です。「15日」と「一ヶ月」に設定できます。例えば、15日に設定する場合、15日後本体が起動した後「microSDカードをフォーマットしますか」と表示されます。こうして、microSDカードを常にフォーマットします。

g.日付と時刻: 時間の設定/調整は二つの方法があります。①手動で時刻を設定する。②GPS自動時刻補正。GPSが受信すると日付・時刻が設定されたタイムゾーンの時刻。GPS自動時刻補正機能はオン/オフに設定できます。なお、日付/時刻設定に日付形式とGMT設定を行います。日本のタイムゾーンは「+9」となっております。

h.モニター点灯時間: 自動/30秒/3分間/5分間の選択肢から選べます。初期設定は「自動」で駐車監視モードに入る時以外、常に点灯する状態です。

i.モニター輝度: 初期設定は自動です。初期設定によって、無操作で10分後に明るさが50%に下がります。オフ/高/中/低の選択肢から選べます。

j.デバイス音量: 初期設定は3です。0~5から選べます。

k.音声: 初期設定はすべてオンです。起動音、ボタン音、ロック録画の音、フォーマットの音、録画異常停止の音をオン/オフに設定できます。

l.周波数: 日本国内では、50Hzと60Hzの地域があり、一般に静岡県富士川を境に、東日本は50Hz、西日本は60Hzとなっています。

m.システム情報: 本体の型番、ファームウェアのバージョン、公式サイトを確認できます。

n.認証情報: E2ドラレコの認証情報を確認できます。

o.初期設定: 全ての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

C.ファイル

撮影したビデオと画像を確認します。

イベント: イベントビデオ(自動で/手動でロックされたビデオ)が保存されます。

イベント録画のファイル名のフォーマットは

20300128_140633_00008_E_A.MP4です。

ノーマル: 通常の録画ビデオが保存されます。

ループ録画のファイル名のフォーマットは

20300128_140633_00008_N_A.MP4です。

駐車監視録画のファイル名のフォーマットは

20300128_140633_00007_P_A.MP4です。

タイムラプス撮影のファイル名のフォーマットは

20300128_140633_00006_T_A.MP4です。

写真: 全ての写真が保存されます。

全て: 全ての通常の録画ビデオ、イベントビデオが保存されます。

4.2 重要な機能の紹介

4.2.1 ループ録画

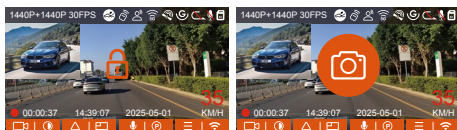
microSDカードが挿入されている状態で電源を入れると、本機が自動的にオンになり、設定した間隔でループ録画を行います。電源が入っていない場合は本体は起動しません。ループ録画の映像ファイルは「ノーマル」というフォルダーに保存されます。「ノーマル」のフォルダーの容量はmicroSDカードの総容量の80%となっています。「ノーマル」の動画の容量がmicroSDカードの総容量の80%になると古い録画ファイルから順次上書きされます。

※ご注意:

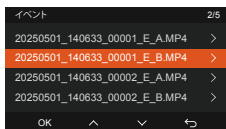
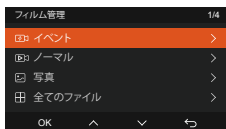
1. ループ録画はmicroSDカードの書き込み速度に頼っているため、書き込み速度を高いレベルに維持するため、定期的に(月に一回)microSDカードをフォーマットすることを勧めます。
2. 貴重な映像ファイルが上書きされないように、保存したい映像があればお早めに他のデバイスにご保存ください。
3. ループ録画をオフにすると、イベント録画機能が作動しなくなります。
4. ループ録画をオフにした場合、映像の長さが20分間になり、microSDカードがいっぱいになった後、録画が自動で停止します。

4.2.2 イベント録画(緊急録画)

Gセンサーにより、緊急時にロックされた映像と衝撃を検知した映像は自動的にイベントフォルダに保存されます。Gセンサー感度の設定によって、検知できる衝撃の感度には違いがあります。緊急時にロックされた映像と衝撃を検知した映像は自動的にイベントフォルダに保存されます。Gセンサー感度の設定によって、検知できる衝撃の感度には違いがあります。



手動で動画をロックするため、録画中、 ボタンを押して、動画をロックして、同時に写真を撮ります。ロックされた動画が自動的にイベントフォルダに保存されます。写真が写真ファイルに保存されます。録画中、揺れや衝撃を設定した感度で検知すると自動的に録画ファイルをロックします。緊急時にロックされた映像も自動的にイベントフォルダに保存されます。緊急録画中、 ボタンを押して、写真を撮ります。

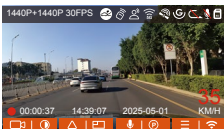


※ご注意:

1. 自動の場合、G-センサーの感度に低く設定された場合、映像がロックされない場合があります。
2. 「イベント」のフォルダーはmicroSDカードの総容量の20%となっています。「イベント」のフォルダーがいっぱいになると同じく古い録画ファイルから順次上書きされますので、ご注意ください。
3. ループ録画がオンに設定された場合、またタイムラプス撮影がオンに設定された場合、「イベント録画」の機能は作動しません。

4.2.3 画面の切り替え

E2ドラレコは録画中、タンで画面の表示形式を切り替えます。



フロントカメラのみ表示する



リアカメラのみ表示する



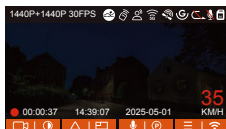
リア(主に)+フロントを
表示する



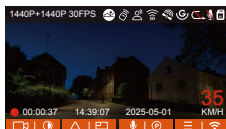
フロント(主に)+リアを
表示する

4.2.4 駐車低照度暗視機能

夜間の駐車監視で撮影した映像をより鮮明にするため、レンズの性能と低照度暗視技術を合わせて暗視機能を大幅に向上しました。初期設定はオンです。この機能はドラレコ本体が駐車監視モードに入った時のみ機能しますので、常時録画には影響はありません。



駐車低照度暗視機能ON



駐車低照度暗視機能OFF

4.2.5 駐車監視モード(給電が必要です)

駐車モードを使用する前に、駐車監視を開いてください。駐車モードはドラレコの大事な機能の一つで、駐車の際車から離れていてもきちんとご愛車を守ります。異なる環境によって適合性の高い駐車モードを設定できます。

録画中、約5分間車両への振動を検知せず「駐車中」と判断し、本体が自動で駐車監視モードに入ります。なお (v)、ボタンを長押ししても手動で駐車監視モードに入ることができます。

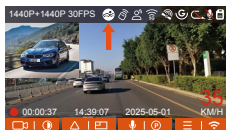
※ご注意:

1. 駐車監視機能をご利用するには、別売の駐車監視ケーブル(VANTRUE専用の直結電源ケーブル) が必要となります。
2. 夏のような高温環境の場合、「衝撃検知」の駐車モードのご利用を勧めます。車内温度が60°以上になった場合、ドラレコが故障しないように電源をオフにすることを勧めます。

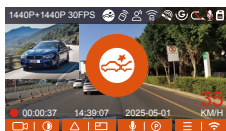
3. タイムラプス撮影がオンの状態では、駐車モードは作動しません。この二つの機能を同時に利用できません。)
4. 駐車監視で記録された動画はすべて「ノーマル」のフォルダーに保存されるため、駐車監視の動画がループ録画で上書きされないように常に駐車監視の映像ファイルをチェックすることを勧めます。

衝撃検知

駐車モードに衝撃録画を選択すれば、画面の右下角に衝撃検知のマークが表示されます。「衝撃検知」の感度は1から5まで設定でき、車の環境によって適合の感度を選んでください。



録画中、約5分間車両への振動を検知せず衝撃検知録画と判断すると、画面の中央に衝撃検知のマークが表示されます。本体も自動にオフになります。揺れや衝撃を発生した場合、本体がオンにして、1分間の録画を開始します。動きを停止した5分ぐらい、録画は停止になり、本体が自動にオフになります。



※ご注意:

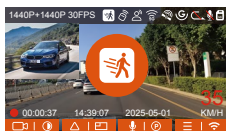
1. 停車中連続で衝撃を検出した場合、ドラレコは駐車モードを退出して常時録画モードに戻ります。
2. 衝撃検知の駐車モードで録画された映像ファイルは「ノーマル」のフォルダーに保存されます。貴重な映像データが上書きされないようにお早めに衝撃検知の映像データをパソコンに保存することを勧めます。

動体検知

動体検知を設定すると、モニター画面には  のアイコンが表示され、動体検知をご利用中と示します。動体検知は「低 ☐ 中 ☐ 高」の三つの感度を設定でき、2m/4m/6mの検知距離をそれぞれ意味します。



録画中、約5分間車両への振動を検知せず衝撃+動体検知中と判断すると、画面の中部にオレンジの  マークが表示されます。駐車監視待機状態に入り、3分後モニターがオフになります。動きを検知してから、自動的に録画を開始します。動体検知の信頼性を高めるために、業界初のプリレコード録画機能が搭載されています。検知前の動画と動体検知後の動画を合わせて、ノーマルフォルダに保存されます。

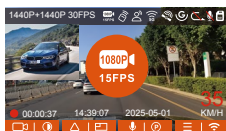


※ご注意：動体検知の駐車モードは本体が電源オンのまましか作動しません。

低ビットレート録画

低ビットレート録画モードを設定すると、お選んだ解像度によりモニター画面には **720P 15FPS** 或 **1080P 15FPS** いはのアイコンが表示されます。

停車後、5分間内動きを検知しない場合、低ビットレート録画駐車モードに入ります。画面の中部にオレンジのマークが表示されます。本機は1080P 15FPSまたは720P 15FPSの解像度で録画します。動きや衝撃を検知する場合、「解像度設定」に設定された解像度で常時録画に戻ります。その後、また「5分間」のルールで低ビットレートの録画モードに戻ります。

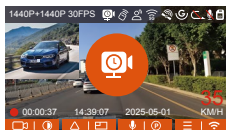


ご注意：低ビットレート録画の駐車モードも本体の電源がオンの状態でしか利用できません。

タイムラプス録画

他の駐車モードと同じ、停車後5分間内動き/衝撃を検出しなかった場合自動でタイムラプス録画モードに入ります。画面の中部に  オレンジのマークが表示されます。タイムラプス録画はフレームレートを1FPS/5FPS/10FPS/15FPSに設定できます。例えば1FPSに設定すると、録画のフレームレートは30FPSのため、1秒の映像が30フレームが必要するため、1FPSの場合は1秒の映像は30秒の録画が必要となります。つまり、1FPSに設定する場合、30秒の映像は1秒に短くされます。

車が動き出すとタイムラプス録画駐車モードは自動的に解除になります。本体は常時のループ録画に戻ってまた「5分間のルール」でタイムラプス録画の駐車モードに入ります。



通常録画時間=タイムラプス撮影時間(Sec)x録画フレームレートFPSxタイムラプス総撮影時間

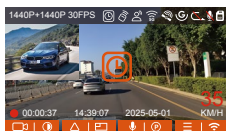
※ご注意:

1. 駐車監視のタイムラプス録画とタイムラプス撮影は同じく映像を短く撮影しますが、タイムラプス撮影には「5分間のルール」はありません。
2. タイムラプス録画の駐車モードも本体の電源がオンの状態でしか作動しません。

4.2.6 タイムラプス撮影

初期設定はオフです。1FPS/5FPS/10FPS/15FPSに設定できます。タイムラプス撮影を設定してから、画面の中部に  オレンジのマークが表示されます。タイムラプス撮影モード：一定の間隔を空けて画像を撮影し、連続して再生させることで長時間の映像を短時間で確認できる微速度撮影です。

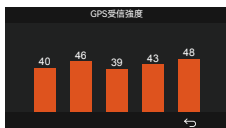
タイムラプス撮影は1FPSを選択すると、毎秒1つの写真を撮ります、本機の録画速度は30fpsです。タイムラプス撮影1秒で8時間連続録画をすると、16分(=8x60x60/30/60)の動画を作成します。



通常録画時間=タイムラプス撮影時間(Sec)x録画フレームレートFPSxタイムラプス総撮影時間

4.2.7 GPS機能

付属のマウントにはGPS受信機が内蔵されております。初期設定ではGPS機能は「オン」に設定されています。付属のマウントと接続して本体の電源がオンになった後、広い場所でGPS信号が直ぐに捕られます。GPS情報は録画中、撮られた映像に記録されます。



※ご注意:

1. 密集した住宅地、地下駐車場、トンネルなどでは、GPS信号の受信に影響が出る場合があります。
2. 弊社の専用アプリ「Vantrue」で、または弊社の専用「Vantrue GPS Player」で映像を再生すれば、GPS情報も同時に再生されます。(ダウンロードリンク: <https://www.vantrue.com>)

4.2.8 GPS自動時刻補正

GPS自動時刻補正機能の初期設定はオンです。GPSが受信すると日付・時刻がタイムゾーンで設定された時刻に補正されます。GPS自動時刻補正機能はオン/オフに設定できます。

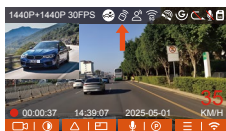
なお、日付/時刻設定に日付形式とGMT設定を行います。日本のタイムゾーンは「+9」となっております。

4.2.9 リモコン

操作の便利性を高めるため、E2ドラレコにはリモコンでコントロールする機能も追加されています。リモコンで本体のスナップショット、音声のオン/オフ、録画のロックするなどの機能をコントロールできます。

リモコンの接続:

リモコンにあるバッテリーの絶縁シートを取り出すと、リモコンは自動的にドラレコと接続します。手動でペアリングの必要がありません。本体と接続したら、モニター画面に  アイコンが表示されます。



リモコンの取り付け:

ドラレコに接続した後、最適な取り付け位置を決め、リモコンの剥離フィルムを剥がして決められた場所に取り付けてください。

(運転の安全性のため、運転に影響がない位置に設置してください。)



リモコンの働き:

1. リモコンをドラレコに接続したら、🎤 ボタンを押して、録音をオン/オフにすることができます。



2. ⚠ ボタンを押して、動画をロックして、同時に写真を撮ります。ロック録画中、また ⚠ ボタンを押すと、写真を撮り続けます。



リモコンのバッテリーの交換:

1. リモコンの底部に「OPEN」のマークがあります。マイナスドライバーもしくは付属の内張りはがしで「OPEN」マークの側にある溝に沿ってふたを開きます。



2. リモコンに入っているボタン電池を外し、同じ型番の新しい電池と交換します。電池交換後、電池カバーを閉めてください。

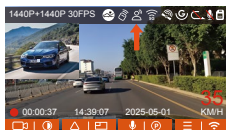


ご注意：電池残量が不足していると、お早めに新しい電池に交換してください。付属の電池は充電に対応していません。リモコンに内蔵している電池の型番はCR2032です。

4.2.10 音声コントロール

運転中で音声でドラレコをコントロールできるので、安心して運転できます。例えば:写真を撮る、ビデオをロックなどの言葉でドラレコをコントロールできます。「システム設定」>「音声認識コマンド」を選択して、詳細な音声認識コマンドを確認できます。

初期設定は標準感度です。低感度、標準感度、高感度、オフが選択できます。

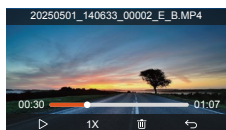


4.2.11 映像の再生と削除

a. 本体での再生と削除

---動画の再生

メニュー画面で、【ファイル管理】>【ノーマル】/【イベント】/【全て】を選択して動画を選択し、確認ボタンを押して再生します。ビデオの再生中に、ダウンボタンを押すとビデオを削除できます。



---動画の削除

本体で動画を削除します。ファイル一覧画面に電源/緊急録画ボタンを押して、ファイルを削除できます。

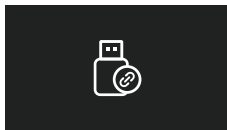


b. パソコンでの再生と削除

1. 付属のUSBケーブルでカメラ本体のUSBポートと接続してください。



2. パソコンと接続した後、画面に  というアイコンが表示されます。USB接続中に本体での操作は受け付けずコンピューター側でのみデータを読み取ることができます。正常に接続されるとコンピューターでビデオを再生/削除できます。



3. カードリーダーを使用してmicroSDカードをパソコンと繋がって映像を再生/削除することも可能です。

c. 「Vantrue」アプリで再生/削除

WiFi経由でスマホをドラレコに接続した後、専用アプリ「Vantrue」で映像ファイルを再生/ダウンロード/削除できます。



ご注意:

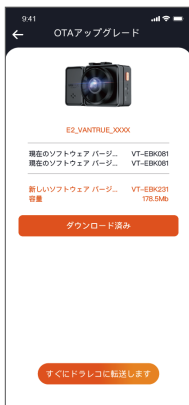
1. ドラレコから映像をスマホにダウンロードする場合、スマホのデータ通信料は発生しません。ぜひご安心ください。
2. スマホでGPS情報を再生する場合や、動画を共有したい場合には、スマホがドラレコとの接続を切ってインターネットに接続する必要があります。この場合には、スマホのデータ通信料が発生します。

4.2.12 本機のアップデート

アップデート方法: OTAアップデート

Vantrueアプリを開けるく、「私」>OTAアップグレードをタップしてから指示通りでアップデートすれば良いです。





※ご注意:

1. アップデート中、ドラレコ本体の電源を必ず切らないでください。
2. OTAアップデートする場合、通信料が発生します。

4.2.13 動作環境温度

本機の動作環境温度範囲は-20～70℃です、動作環境温度範囲を超える場合、動作や本体の寿命に影響を及ぼす可能性があります。

夏場など車内が非常に高温になることが見込まれる際は長時間放置しないでください。温度が上がりすぎると保護機能により、温度が下がるまで本製品は動作を停止します。

1. 高温環境で駐車監視機能をご利用する場合、「衝撃検知」の駐車モードを使用することを勧めます。
2. 気温が-20℃以下になるような冬期に本機を使用しない場合、駐車中はフロントガラスから取り外しグローブボックス等に保管してください。

5. 製品仕様

本製品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

型番	E2
チップ	Novatek高性能プロセッサ
イメージセンサー	SONY CMOS センサー
スクリーン	2.45インチIPS液晶画面
WiFi	5GHz & 2.4GHz
レンズ	フロント:160°広視野角、絞り値F1.8 リア:160°広視野角、絞り値F1.8
言語	English/ Français/ Español/ Deutsch/ Italiano/ 简体中文 /русский/ 日本語/ Polski
解像度	フロント+リア: 1944P+1944P 24FPS; 1440P+1440P 30FPS; 1440P+1080P 30FPS; 1080P+1440P 30FPS; 1080P+1080P 30FPS; 1080P+720P 30FPS; 720P+1080P 30FPS; 720P+720P 30FPS フロント: 2592x1944P 30FPS; 2560x1440P 30FPS; 1920x1080P 30FPS; 1280x720P 30FPS

ビデオ形式	MP4
画像形式	JPEG
オーディオ	マイク/スピーカー内蔵
データの保存形式	microSDカード(32GB ~ 512GB、書き込み速度がU3以上のカードに対応)
USB端子	Type-C
バッテリー種類	スーパーキャパシタ
動作電流	DC 5V 2.4A
電力消費	約5W
動作温度	14°F to 158°F(-20°C to 70°C)
保存温度	22°F to 185°F(-30°C to 85°C)

6. 保証とアフターサービス

保証について

VANTRUE® OnDash E2ドライブレコーダーは12ヶ月の保証期間があります。

18ヶ月の延長保証をご希望の際は、購入日から6ヶ月以内弊社の公式ウェブサイトで

(<https://www.vantrue.com>) ご購入いただいた商品のご登録をお願い致します。

サポートについて

製品に何のご質問・問題がございましたら、いつでもお気軽にLINE経由(LINE ID:vantruecam)でお問い合わせいただくかあるいはsupport@vantrue.netまでお問い合わせください。営業日の場合、弊社はなるべく24時間以内にご返信を差し上げます。

ご意見

当社は製品とサービスの品質、ユーザーエクスペリエンスを向上させるため日夜全力で取り組んでいます。製品を改善するうえでの貴重な御意見やアドバイスがございましたらご遠慮なく弊社までご連絡をお願いいたします。お客様からのお声を期待しております。

お問合せ先:

LINE ID:vantruecam

メール:support@vantrue.net

VANTRUEをご選択いただき、誠にありがとうございます。

VANTRUE
truly driven.



FCC ID: 2A7EH-E2



219-229120



IC: 28650-E2V

CAN ICES-003(B)/NMB-003(B)

www.vantrue.com

Made in China